平成25年3月期第2四半期　決算補足資料

平成24年11月14日

証券コード　9857

英和株式会社

（注）この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

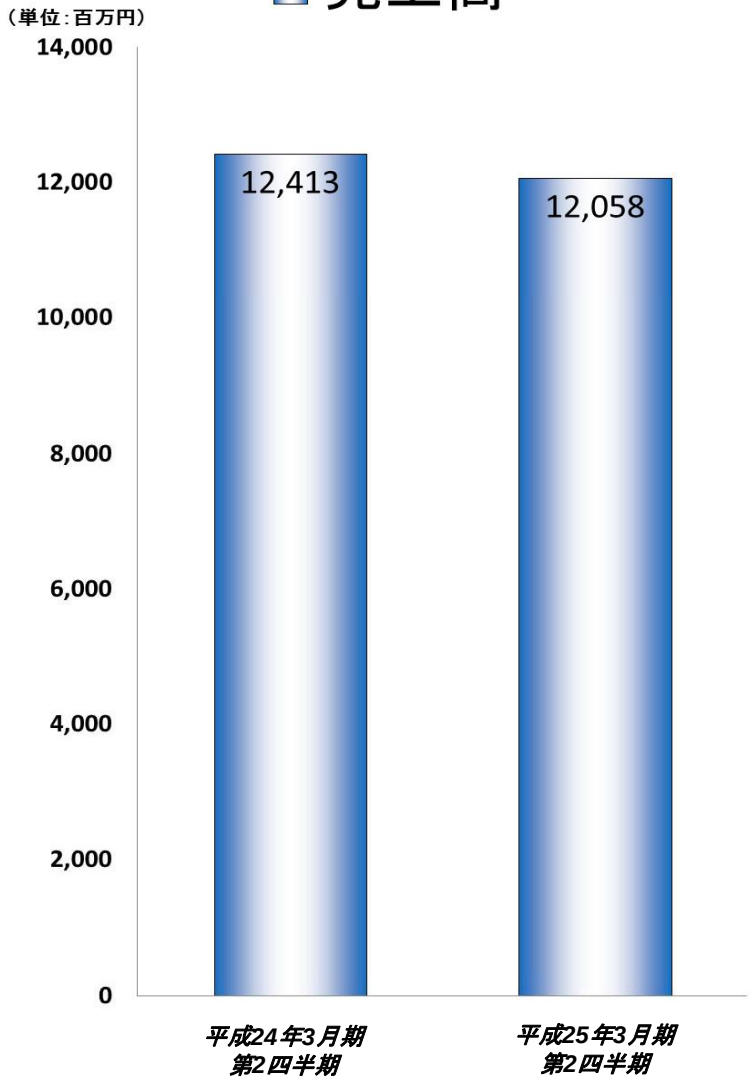
Copyright (C) EIWA Corp. 2012

平成25年3月期　第2四半期業績

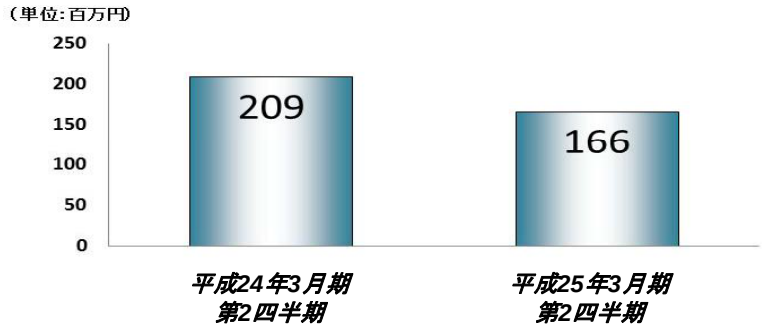
Copyright (C) EIWA Corp. 2012

平成25年3月期第2四半期業績(連結)

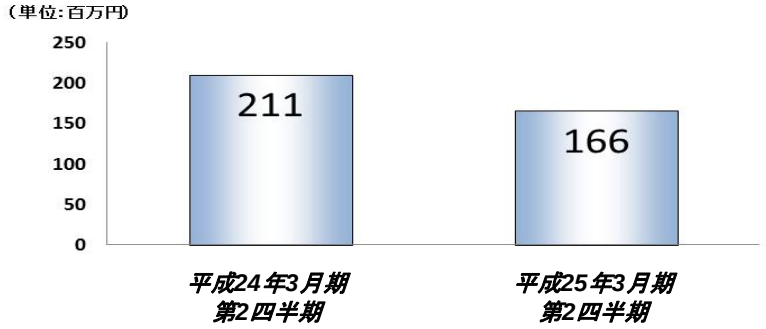
売上高



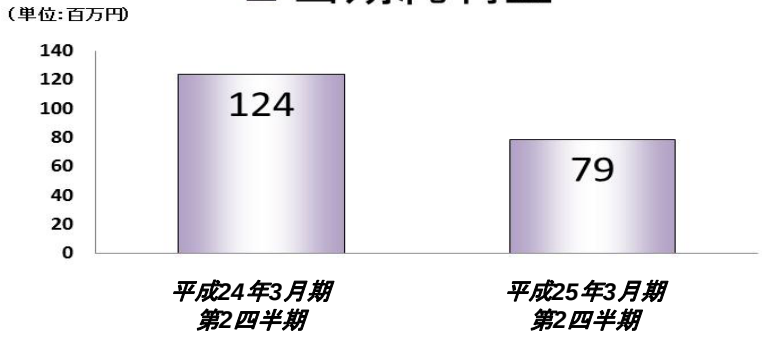
営業利益



経常利益



当期純利益

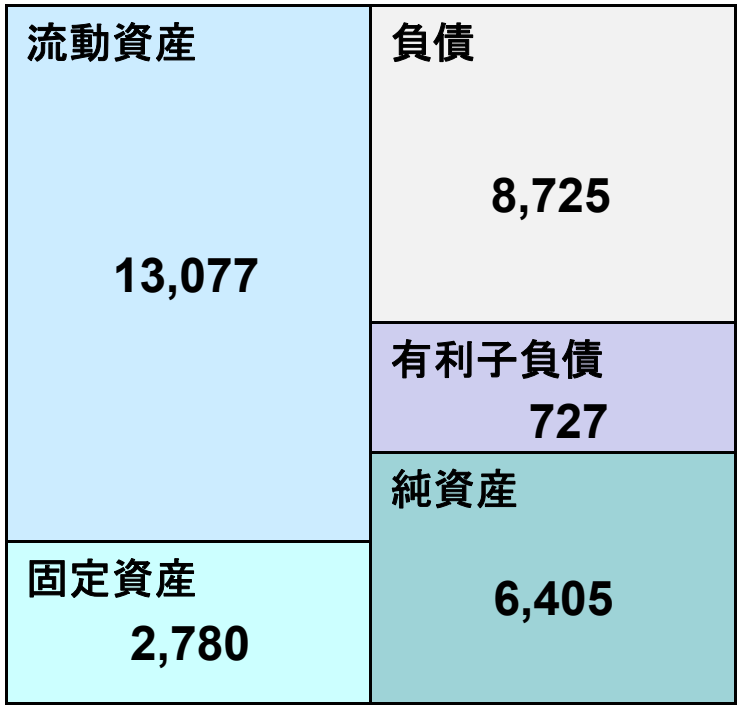


Copyright (C) EIWA Corp. 2012

バランスシート推移（連結）

平成24年3月期第2四半期

（単位：百万円）

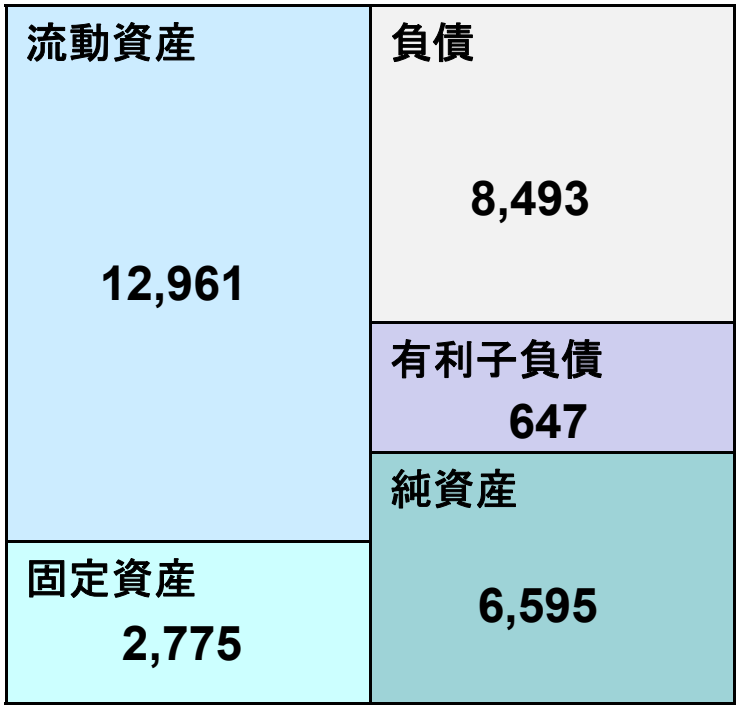


総資産　15,858

自己資本比率　40.4%

平成25年3月期第2四半期

（単位：百万円）



総資産　15,737

自己資本比率　41.9%

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	平成24年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成24年3月期（※ご参考）
営業C/F	▲599	47	▲698
投資C/F	▲17	▲71	▲27
財務C/F	18	▲103	▲53
現金及び現金同等物の増減額	▲598	▲126	▲779
現金及び現金同等物	2,011	1,703	1,829

【平成25年3月期第2四半期の状況】

営業C/F：
売上債権の回収が進んだ為、増加しました。

投資C/F：
事業用固定資産の取得と投資有価証券の取得により、減少しました。

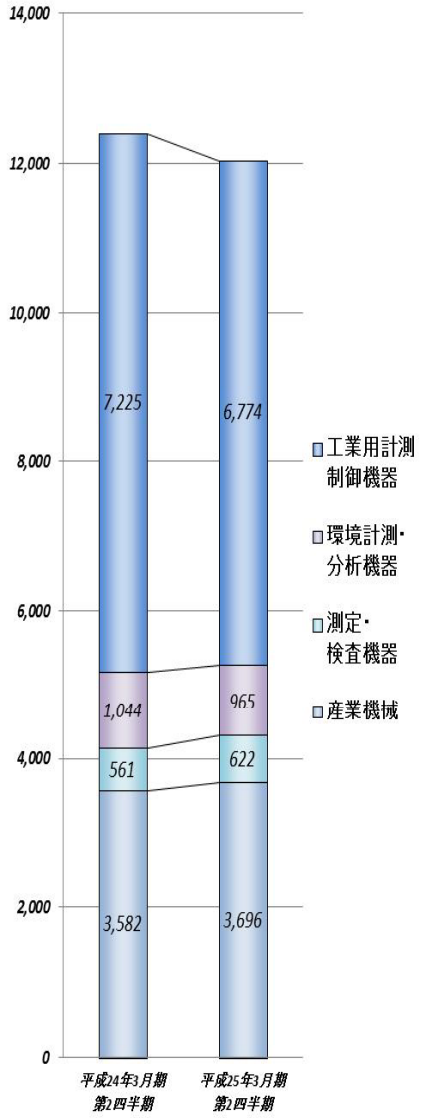
財務C/F：
配当の支払いと借入金の返済を行った為、減少しました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

品目別売上高(連結)

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第2四半期	前年同期比	増減要因
工業用計測制御機器	6,774	▲ 6.2%	前年同期にありました震災復旧特需の収束や、プラントメーカー経由の海外案件・国内企業の設備投資の減少により、前年同期比減となりました。
環境計測・分析機器	965	▲ 7.6%	電力業界において地震監視装置や気象観測器等の環境計測機器の更新需要はあったものの、その他の業界における各種分析機器の販売が伸び悩み、前年同期比減となりました。
測定・検査機器	622	+ 10.9%	食品業界他における品質向上やトレーサビリティ強化による検査設備のニーズが高まり、前年同期比増となりました。
産業機械	3,696	+ 3.2%	造船・舶用業界において特殊舶用機器の大型受注があり、また、震災復興特需として、防衛省向け路面清掃車や国土交通省向け待機支援車等の大型案件を受注したことにより、前年同期比増となりました。
合 計	12,058	▲ 2.9%	



Copyright (C) EIWA Corp. 2012

注力商品（環境配慮型機器）

環境に配慮した新エネルギー・省エネ・ オイル関連機器

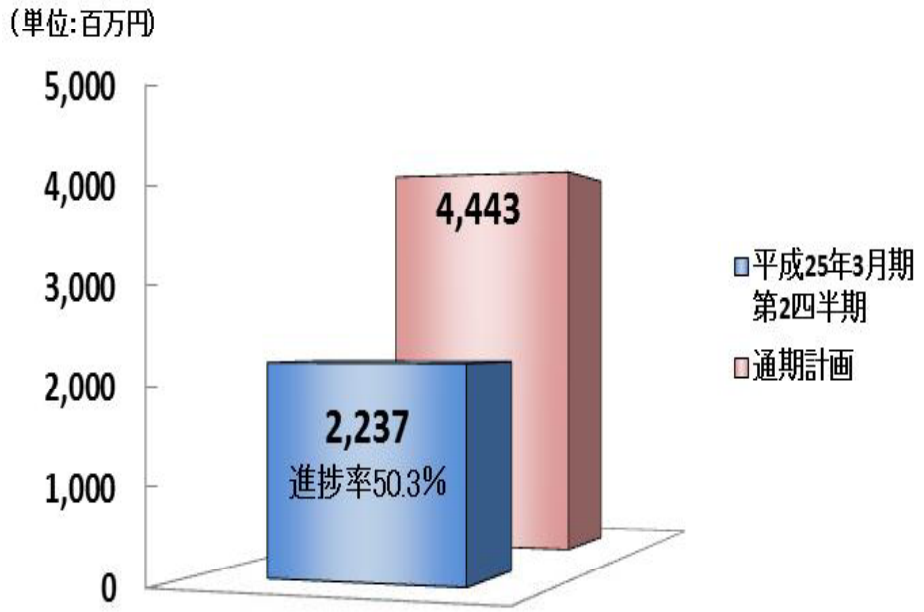
環境保全意識の高まり
CO_2排出削減、法規制対応

省エネ、廃棄物量削減
新エネルギー導入、バイオマス燃料利用

環境計測・分析・省エネ対応関連機器
環境維持・オイル計測・リサイクル関連機器
風力発電・太陽光発電・燃料電池関連機器

(注) 売上高は、当社設定の注力商品についての実績です。
水質、大気、排ガスの計測・分析機器、放射線量計、
電力監視、省エネブロア、省エネコンプレッサー、
破砕機、集塵システム、清掃洗浄装置、水処理装置、
路面清掃車、床面洗浄機、オイル計測、LED照明、
オイル濾過・分離装置、エネルギー関連設備　等

売上高



各種分析機器の販売が伸び悩みましたが、オイルの異物検知センサーや震災復興特需として防衛省向け路面清掃車等の大口受注があり、通期進捗率は50.3%にて推移しております。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

注力商品（保安・メンテナンス機器）

安定運転維持に必要な
計測制御機器・メンテナンス機器

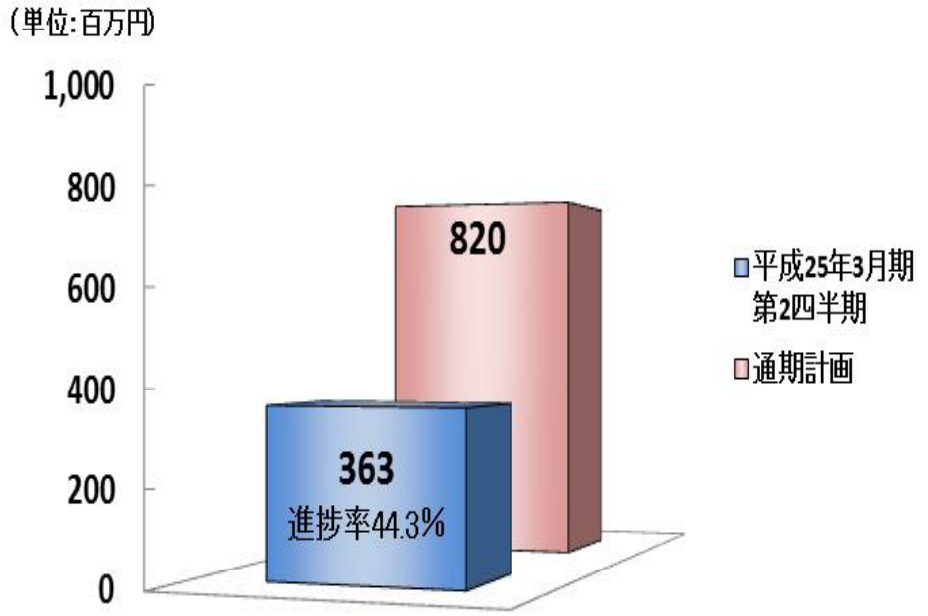
先行き不透明感
⇒設備投資への慎重な姿勢
⇒既存設備の維持・延命

既存設備の安定運転維持・管理

メンテナンス機器、計測制御機器
のリプレースが必要

(注) 売上高は、当社設定の注力仕入先・商品についての実績です。

売上高



ガス検知器の更新案件は横ばいとなりましたが、設備保全に使用する振動計、工業用内視鏡、非破壊検査器等の販売は増加いたしました。通期進捗率は44.3%で推移しておりますが、前年比では15.0%増となっております。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

重点市場(研究開発)

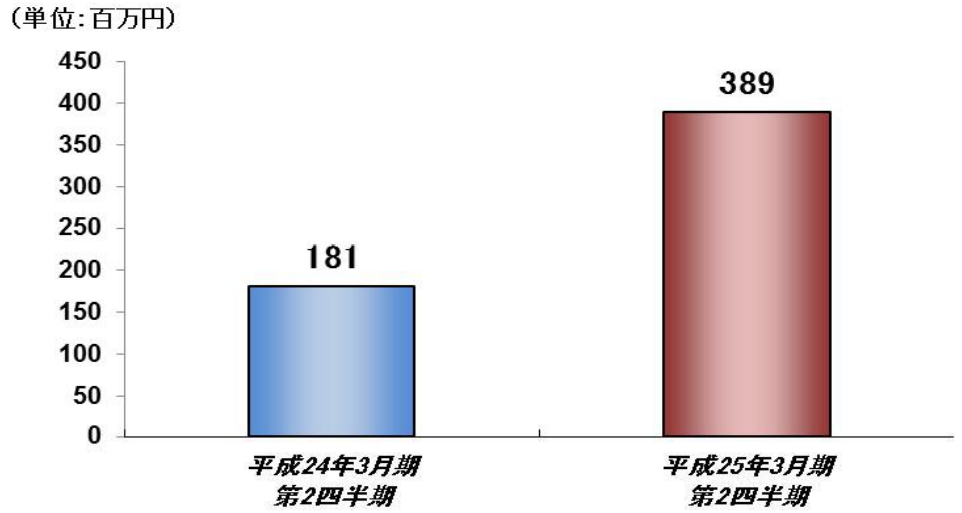
先端技術開発部門への
研究開発関連機器

持続的成長⇒新製品開発⇒研究開発投資

素材から機能製品へ(付加価値UP)
生産技術部門や品質保証部門などの
先端技術研究分野

研究開発機器・設備の
コーディネート、ソリューション

売上高



従来PA(プロセスオートメーション)で生産されていた石油化学品や鉄・非鉄金属等が、更にFA(ファクトリーオートメーション)で加工され自動車部品・フィルム・電子材料等の機能商品として製品化されており、付加価値をUPし供給される傾向にあります。
そのような状況の中、生産技術研究部門・品質保証部門に対して試験機・検査機器・分析器等の拡販に注力し、フィルム素材を検査する欠点検出器等を受注したことや、従来より取り組んでいる燃料電池研究開発分野においては、2015年度の普及開始を睨んだ研究開発の加速化等が寄与し、売上高は前年同期比114.1%増となりました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

重点市場（中国）

国際分業を視野に
海外展開

日本国内情報の有効活用による
日系企業への開発営業

↓

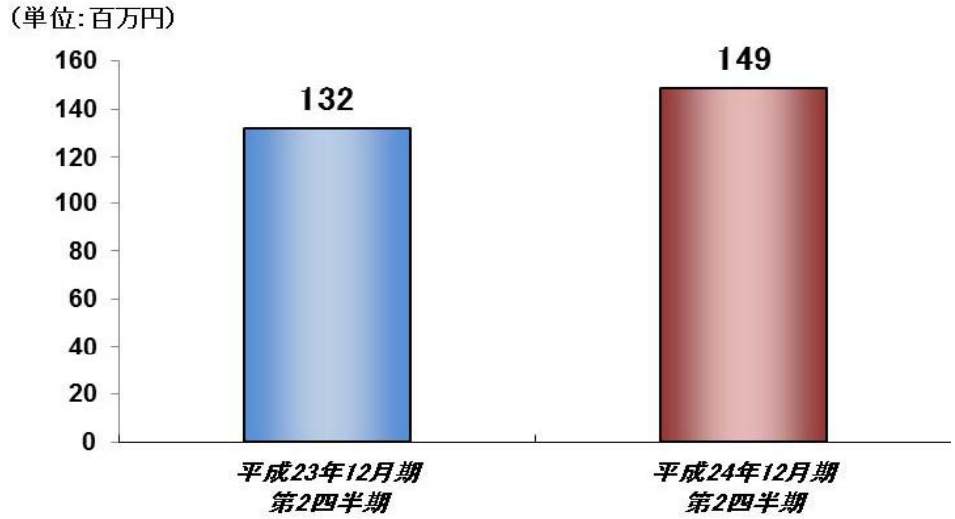
核となる仕入先の発掘

↓

環境整備・自動化・
省力化・省エネ
⇒合理化投資へ注力

売上高

※上海現地法人の売上は、1月～6月度の6ヶ月累計値となっております。



中国経済は欧州の財政不安による輸出の低迷の影響を受け減速基調が鮮明となっているものの、現地日系企業の設備投資は、堅調に推移しております。
そのような状況の中、既存顧客の深耕による大口案件の受注やリピート品の電流センサーを継続的に受注したことにより、売上高は前年同期比12.6%増となりました。引き続き、現地スタッフの育成による営業力の強化や現地に進出しているメーカーとのタイアップにより、顧客の深耕・開発に邁進してまいります。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

平成25年3月期　業績推移・通期計画

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

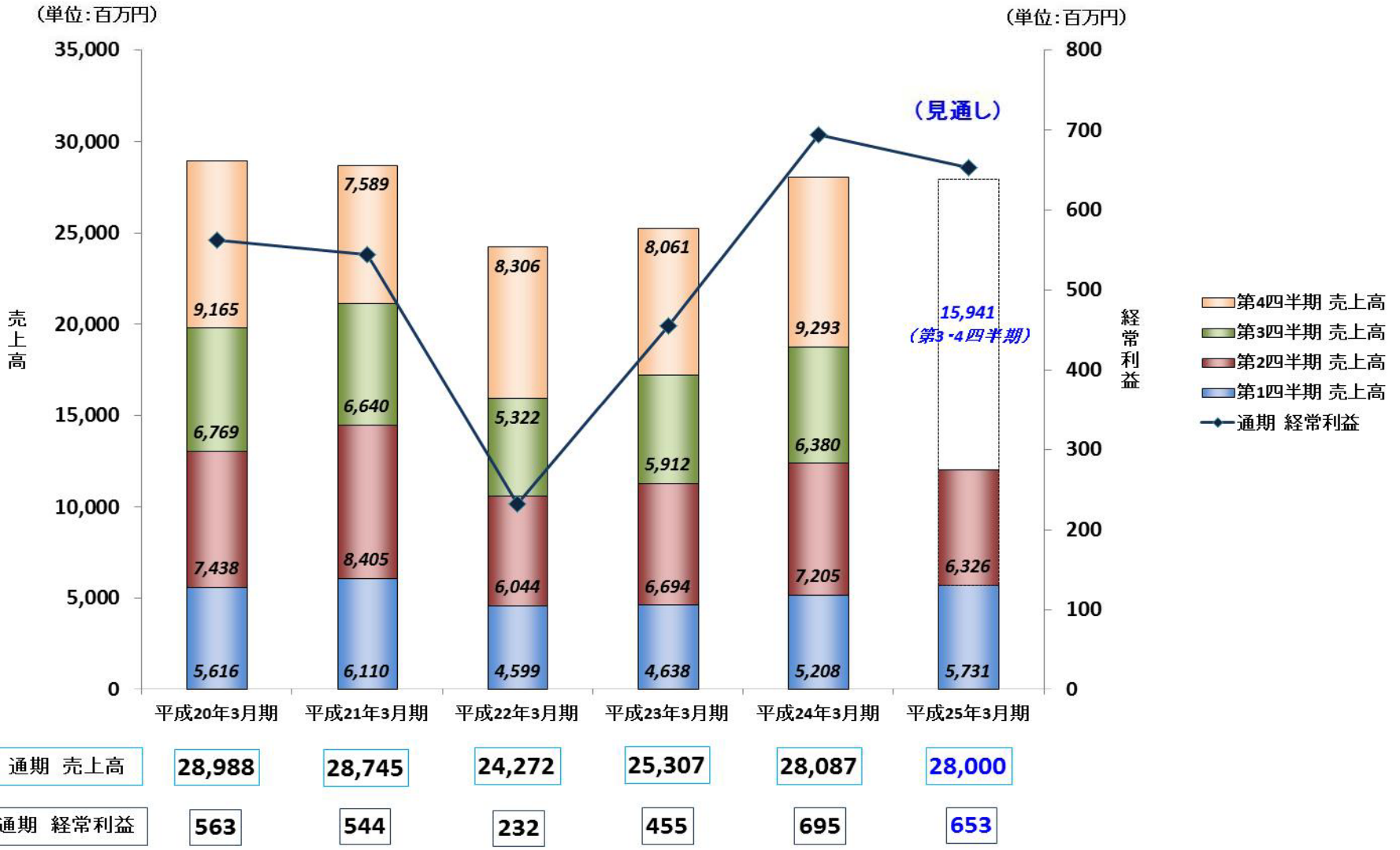
業績推移と通期の見通し（連結）

（単位：百万円）

	平成24年3月期				平成25年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通　期	前期比	第2四半期	前年同期比	通期(見通し)	前期比
売上高	12,413	+ 9.5%	28,087	+ 11.0%	12,058	▲ 2.9%	28,000	▲ 0.3%
営業利益	209	+ 276.7%	695	+ 53.5%	166	▲ 20.7%	653	▲ 6.1%
経常利益	211	+ 275.6%	695	+ 52.9%	166	▲ 21.1%	653	▲ 6.1%
当期純利益	124	—	340	+ 108.8%	79	▲ 36.2%	313	▲ 8.0%
1株当たり当期純利益	19.71 円	—	53.72 円	+ 108.8%	12.58 円	▲ 36.2%	48.38 円	▲ 9.9%
総資産	15,858	+ 5.9%	18,615	+ 8.2%	15,737	▲ 0.8%	—	—
純資産	6,405	+ 4.3%	6,625	+ 5.0%	6,595	+ 3.0%	—	—
自己資本比率	40.4%	▲ 0.6	35.6%	▲ 1.1	41.9%	+ 1.5	—	—

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

売上高・経常利益推移（連結）



	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
通期 売上高	28,988	28,745	24,272	25,307	28,087	28,000
通期 経常利益	563	544	232	455	695	653

※平成22年3月期より、端数処理の方法を四捨五入から切捨てに変更しております。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

品目別売上高／構成比・進捗率（連結）

（単位：百万円）

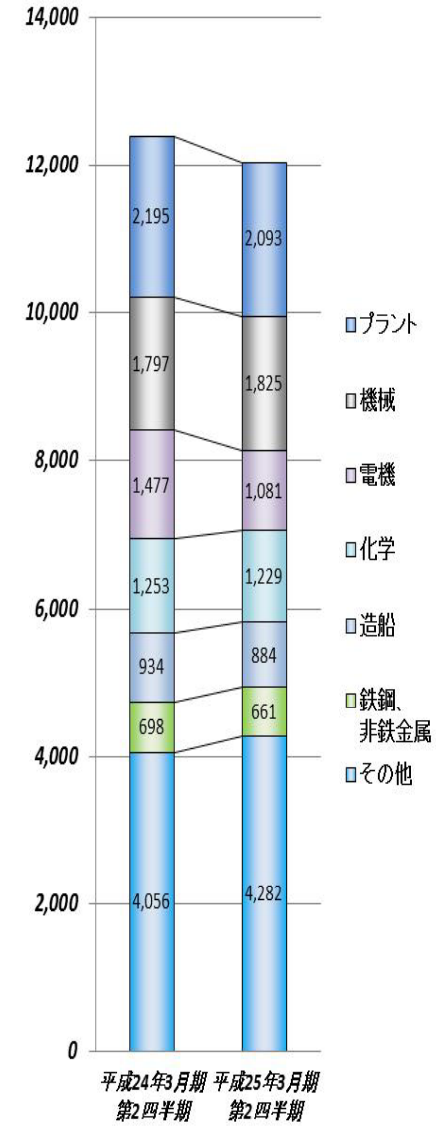
	平成24年3月期				平成25年3月期				進捗率（対見通し）
	第2四半期	構成比	通　期	構成比	第2四半期	構成比	通期（見通し）	構成比	
工業用計測制御機器	7,225	58.2%	15,327	54.6%	6,774	56.2%	15,390	55.0%	44.0%
環境計測・分析機器	1,044	8.4%	2,262	8.1%	965	8.0%	2,260	8.1%	42.7%
測定・検査機器	561	4.5%	1,551	5.5%	622	5.2%	1,830	6.5%	34.0%
産業機械	3,582	28.9%	8,946	31.9%	3,696	30.7%	8,520	30.4%	43.4%
合　計	12,413	100.0%	28,087	100.0%	12,058	100.0%	28,000	100.0%	43.1%

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

業界別売上高推移(連結)

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期		平成25年3月期 第2四半期			平成25年3月期 通期(見通し)		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比	売上高	構成比	前年同期比
プラント	2,195	17.7%	2,093	17.4%	▲ 4.6%	4,800	17.1%	▲ 5.9%
機械	1,797	14.5%	1,825	15.1%	+ 1.5%	4,130	14.8%	▲ 4.2%
電機	1,477	11.9%	1,081	9.0%	▲ 26.8%	2,500	8.9%	▲ 11.5%
化学	1,253	10.1%	1,229	10.2%	▲ 1.9%	2,500	8.9%	+ 2.6%
造船	934	7.5%	884	7.3%	▲ 5.4%	1,850	6.6%	▲ 5.1%
鉄鋼・非鉄金属	698	5.6%	661	5.5%	▲ 5.3%	1,600	5.7%	▲ 5.9%
その他	4,056	32.7%	4,282	35.5%	+ 5.6%	10,620	37.9%	+ 8.7%
合　計	12,413	100.0%	12,058	100.0%	▲ 2.9%	28,000	100.0%	▲ 0.3%

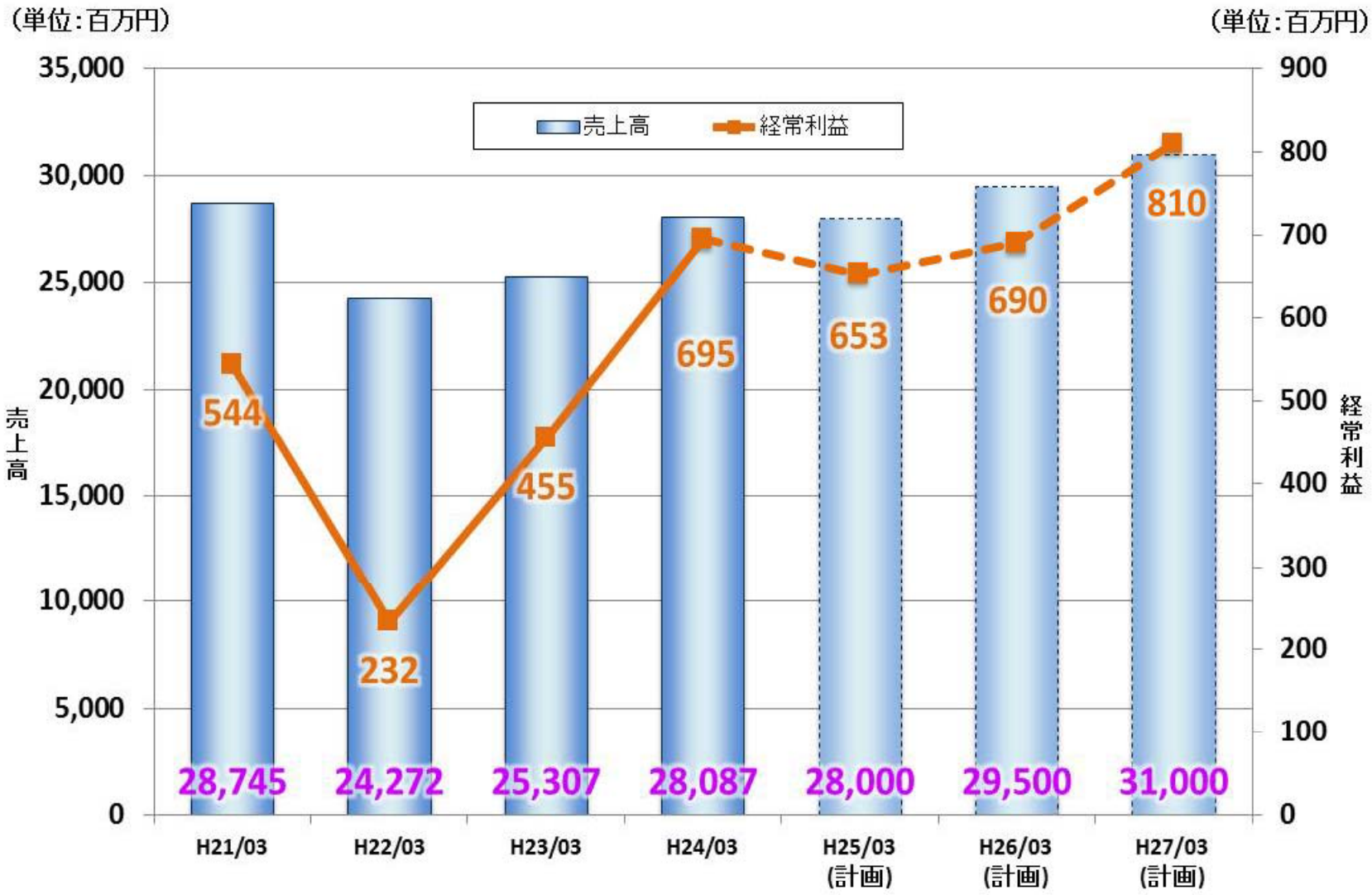


Copyright (C) EIWA Corp. 2012

経営計画

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

業績推移と利益計画（連結）



※平成22年3月期より、端数処理の方法を四捨五入から切捨てに変更しております。

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

株主還元策

	第62期（平成21年3月）	第63期（平成22年3月）	第64期（平成23年3月）	第65期（平成24年3月）	第66期（平成25年3月）
普通配当	14.00円	10.00円	10.00円	15.00円	13.00円（予定）
記念配当	―	―	―	―	
配当性向	69.8%	143.9%	38.9%	27.9%	
株主優待	クオ・カード（1,000円）	クオ・カード（1,000円）	クオ・カード（1,000円）	GREENSHOES CARD（1,000円）	
ROE（株主資本利益率）	2.5%	▲0.3%	3.7%	5.2%	

平成25年3月期予定
年間普通配当
13.00円

第2四半期末：5円
期末：8円（予定）

配当性向
26.9%

Copyright (C) EIWA Corp. 2012

英和株式会社

Progressive Fusion

あらゆる産業のハイテク化に貢献する計測制御と産業機械の総合商社

Copyright (C) EIWA Corp. 2012